

沖縄県 建設キャリアアップシステム(CCUS)活用工事試行要領の改定【概要】

R5.4.1以降予算執行伺い決裁より適用

1. 概要

建設技能者の処遇改善並びに中長期的な建設技能者の確保及び育成をはかるため、沖縄県土木建築部が発注する建設工事において、建設キャリアアップシステム(CCUS)の活用に対して、インセンティブ(工事成績評定における評価)を付与する工事を試行する。

2. 対象工事

： 沖縄県 土木建築部が発注する**全ての建設工事においてCCUS活用工事の試行対象とし、実施については、受注者における希望型とする。**

3. 試行内容

(1)実施方法

- 発注者は、CCUS活用工事の発注に当たっては、特記仕様書にCCUS活用に関する事項を記載すること。
- 受注者は、**工事着手前までにCCUS活用について実施の有無を工事打合簿で発注者へ報告**すること。
- ・ 計測日は、受発注者の協議の上で決定する。**工事の始期から概ね半年後を初回計測日とし、以降3ヶ月に1回の頻度**で設定する。工期が半年以内である等これによりがたい場合は、受発注者の協議の上で変更することができる。なお、**少なくとも1回以上計測**することとする。

(2)達成状況の確認

➤ 受注者は、**達成・未達成にかかわらず、【表1】の各指標について計測日における活用状況を算出した資料及び【別紙1】結果報告書を、工事完成検査日までに発注者へ提出**すること。

【表1】

指標	最低基準
平均登録事業者率	70%
平均登録技能者率	60%
平均就業履歴蓄積率	30%

➤ 発注者は、受注者が提出した資料に基づき、達成状況を確認すること。

- ①登録事業者率 : CCUS登録事業者の数 / 元請企業及び下請企業の数
- ②登録技能者率 : CCUS登録技能者の数 / 技能者の数
- ③就業履歴蓄積率: 建設キャリアアップカードのカードリーダーへのタッチ等をして工事現場へ入場した技能者の数 / 工事現場へ入場した技能者の数

平均は、計測日における各指標の平均値をいう。
(例えば、計測日が3回の場合は、それぞれの結果3回の平均値)

(3)工事成績評定

【表1】の各指標における最低基準について、

全て達成した場合
1つでも達成できなかった場合

- ➡ **工事成績評定の「5. 創意工夫」【その他】において評価する。**
- ➡ **減点を行わない。受注者は【別紙1】結果報告書に未達成の要因及び改善策を記載すること。**

(4) CCUSに係る費用

➤ CCUS活用工事に係る費用(登録費用、機器設置費用、現場利用料等)は、**受注者が負担するものとする。**

【参考様式】 計測日における活用状況の算出例 平均登録事業者率

作成日： 令和〇年〇月〇日			計測日(1回目) 令和 年 月 日					計測日(2回目) 令和 年 月 日					
No	工事内容	【元請】 【一次下請】 【二次下請】 【三次下請】以下 企業名	指標に係る 集計対象 の企業 注1) ○：対象 ×：対象外	計測日当日 に現場入場 した事業者		計測日当日 に現場入場 した技能者 の人数(B 注2)			計測日当日 に現場入場 した事業者		計測日当日 に現場入場 した技能者 の人数(B 注2)		
				○(A)のうち 事業者登録 の状況	○：入場有(A) ×：入場無	○(A)のうち 事業者登録 の状況	○：登録済(a) ×：登録無	人数(B)	人数(b)	人数(c)	○(A)のうち 事業者登録 の状況	○：登録済(a) ×：登録無	人数(B)
1	〇〇工	【元請】〇〇建設	○	○	○	5	5	5	○	○	5	5	5
2	〇〇工	【一次下請】■■建設	○	○	×	10	0	0	○	○	10	10	5
3	〇〇工	【二次下請】□□建設	○	○	○	5	4	3	×				
4	〇〇工	【二次下請】◆◆建設	×	○	○	3	3	2	×				
5	〇〇工	【三次下請】◇◇建設	○	×					○	○	5	3	3
6	〇〇工	【一次下請】▲▲建設	○	×					○	×	5	0	0
7	〇〇工	【二次下請】△△建設	○	×					×				
8	〇〇工	【一次下請】●●建設	○	×					×				
9	〇〇工	【一次下請】▼▼建設	×	×					○	○	2	2	2
各測定日の結果 (少数第2位を四捨五入)				(A)	(a)	(B)	(b)	(c)	(A)	(a)	(B)	(b)	(c)
				3	2	20	9	8	4	3	25	18	13
					登録事業者率 = (a) / (A) = 2 / 3 = 66.7%		登録技能者率 = (b) / (B) = 9 / 20 = 45.0%	就業履歴蓄積率 = (c) / (B) = 8 / 20 = 40.0%		登録事業者率 = (a) / (A) = 3 / 4 = 75.0%		登録技能者率 = (b) / (B) = 18 / 25 = 72.0%	就業履歴蓄積率 = (c) / (B) = 13 / 25 = 52.0%

各測定日の結果 2 回の平均値 (少数第2位を四捨五入)	指標	結果	最低基準
	平均登録事業者率	70.9%	70% 達成
	平均登録技能者率	58.5%	60% 未達成
	平均就業履歴蓄積率	46.0%	30% 達成

計測日は、受発注者の協議の上で決定する。
 工事の始期から概ね半年後を初回計測日とし、以降3ヶ月に1回
 の頻度で設定する。少なくとも1回以上計測する。

- 現場での施工が2週間以内(最初の入場日から最後の入場日の期間)の企業は集計対象外。期間が不明の場合は、計上しておき、最終的に2週間以内の場合に除外・修正する。
- 「計測日当日に現場入場した事業者」について入場有○をカウントする(A)。入場有○の事業者のうち、事業者登録済○をカウントする(a)。登録事業者率は(a)/(A)で算出する。2回目以降の計測日も同様である。
- 各測定日の登録事業者率を足し合わせ、計測回数で割ることで、平均登録事業者率を算出する。平均登録事業者率の算出例：(1回目66.7% + 2回目75.0%) / 2回 = 70.9%
 計測日が3回の場合、3回の登録事業者率を足し合わせ、計測回数3で割る。

【参考様式】 計測日における活用状況の算出例 平均登録技能者率

作成日： 令和〇年〇月〇日				計測日(1回目) 令和 年 月 日			計測日(2回目) 令和 年 月 日						
No	工事内容	【元請】 【一次下請】 【二次下請】 【三次下請】以下 企業名	指標に係る 集計対象 の企業 【注1】 ○：対象 ×：対象外	計測日当日 に現場入場 した事業者	○(A)のうち 事業者登録 の状況	計測日当日 に現場入場 した技能者 の人数(B) 【注2】	(B)のうち 技能者登録 済の人数	(B)のうち カードタッチ 等をした技能者 登録済の人数	計測日当日 に現場入場 した事業者	○(A)のうち 事業者登録 の状況	計測日当日 に現場入場 した技能者 の人数(B) 【注2】	(B)のうち 技能者登録 済の人数	(B)のうち カードタッチ 等をした技能者 登録済の人数
				○：入場有(A) ×：入場無	○：登録済(a) ×：登録無	人数(B)	人数(b)	人数(c)	○：入場有(A) ×：入場無	○：登録済(a) ×：登録無	人数(B)	人数(b)	人数(c)
1	〇〇工	【元請】〇〇建設	○	○	○	5	5	5	○	○	5	5	5
2	〇〇工	【一次下請】■建設	○	○	×	10	0	0	○	○	10	10	5
3	〇〇工	【二次下請】□建設	○	○	○	5	4	3	×				
4	〇〇工	【二次下請】◆建設	×	○	○	3	3	2	×				
5	〇〇工	【三次下請】◇建設	○	×					○	○	5	3	3
6	〇〇工	【一次下請】▲建設	○	×					○	×	5	0	0
7	〇〇工	【二次下請】△建設	○	×					×				
8	〇〇工	【一次下請】●建設	○	×					×				
9	〇〇工	【一次下請】▼建設	×	×					○	○	2	2	2
各測定日の結果 (少数第2位を四捨五入)				(A)	(a)	(B)	(b)	(c)	(A)	(a)	(B)	(b)	(c)
				3	2	20	9	8	4	3	25	18	13
				登録事業者率 = (a) / (A) = 2 / 3 = 66.7%		登録技能者率 = (b) / (B) = 9 / 20 = 45.0%	就業履歴蓄積率 = (c) / (B) = 8 / 20 = 40.0%		登録事業者率 = (a) / (A) = 3 / 4 = 75.0%		登録技能者率 = (b) / (B) = 18 / 25 = 72.0%	就業履歴蓄積率 = (c) / (B) = 13 / 25 = 52.0%	

各測定日の結果 2 回の平均値 (少数第2位を四捨五入)	指標	結果	最低基準	
	平均登録事業者率	70.9%	70%	達成
	平均登録技能者率	58.5%	60%	未達成
	平均就業履歴蓄積率	46.0%	30%	達成

計測日は、受発注者の協議の上で決定する。
 工事の始期から概ね半年後を初回計測日とし、以降3ヶ月に1回
 の頻度で設定する。少なくとも1回以上計測する。

- 現場での就業が2週間以内(最初の入場日から最後の入場日の期間)の技能者は集計対象外。期間が不明の場合は、計上しておき、最終的に2週間以内の場合に除外・修正する。「計測日当日に現場入場した技能者」について人数をカウントする(B)。
- 「計測日当日に入場した技能者」のうち、技能者登録済の人数をカウントする(b)。登録技能者率は(b) / (B)で算出する。2回目以降の計測日も同様である。
- 各測定日の登録技能者率を足し合わせ、計測回数で割ることで、平均登録技能者率を算出する。平均登録技能者率の算出例：(1回目45.0% + 2回目72.0%) / 2回 = 58.5%
 計測日が3回の場合、3回の登録技能者率を足し合わせ、計測回数3で割る。

【参考様式】 計測日における活用状況の算出例 平均就業履歴蓄積率

作成日： 令和〇年〇月〇日			計測日(1回目) 令和 年 月 日					計測日(2回目) 令和 年 月 日					
No	工事内容	【元請】 【一次下請】 【二次下請】 【三次下請】以下 企業名	指標に係る 集計対象 の企業 注1) ○：対象 ×：対象外	計測日当日 に現場入場 した事業者	○(A)のうち 事業者登録 の状況	計測日当日 に現場入場 した技能者 の人数(B) 注2)	(B)のうち 技能者登録 済の人数	(B)のうち カードタッチ 等をした技能者 登録済の人数	計測日当日 に現場入場 した事業者	○(A)のうち 事業者登録 の状況	計測日当日 に現場入場 した技能者 の人数(B) 注2)	(B)のうち 技能者登録 済の人数	(B)のうち カードタッチ 等をした技能者 登録済の人数
				○：入場有(A) ×：入場無	○：登録済(a) ×：登録無	人数(B)	人数(b)	人数(c)	○：入場有(A) ×：入場無	○：登録済(a) ×：登録無	人数(B)	人数(b)	人数(c)
1	〇〇工	【元請】〇〇建設	○	○	○	5	5	5	○	○	5	5	5
2	〇〇工	【一次下請】■■建設	○	○	×	10	0	0	○	○	10	10	5
3	〇〇工	【二次下請】□□建設	○	○	○	5	4	3	×				
4	〇〇工	【二次下請】◆◆建設	×	○	○	3	3	2	×				
5	〇〇工	【三次下請】◇◇建設	○	×					○	○	5	3	3
6	〇〇工	【一次下請】▲▲建設	○	×					○	×	5	0	0
7	〇〇工	【二次下請】△△建設	○	×					×				
8	〇〇工	【一次下請】●●建設	○	×					×				
9	〇〇工	【一次下請】▼▼建設	×	×					○	○	2	2	2
各測定日の結果 (少数第2位を四捨五入)				(A)	(a)	(B)	(b)	(c)	(A)	(a)	(B)	(b)	(c)
				3	2	20	9	8	4	3	25	18	13
				登録事業者率 = (a) / (A) = 2 / 3 = 66.7%	登録技能者率 = (b) / (B) = 9 / 20 = 45.0%	就業履歴蓄積率 = (c) / (B) = 8 / 20 = 40.0%					登録事業者率 = (a) / (A) = 3 / 4 = 75.0%	登録技能者率 = (b) / (B) = 18 / 25 = 72.0%	就業履歴蓄積率 = (c) / (B) = 13 / 25 = 52.0%

各測定日の結果 2 回の平均値 (少数第2位を四捨五入)	指標	結果	最低基準
	平均登録事業者率	70.9%	70% 達成
	平均登録技能者率	58.5%	60% 未達成
	平均就業履歴蓄積率	46.0%	30% 達成

計測日は、受発注者の協議の上で決定する。
 工事の始期から概ね半年後を初回計測日とし、以降3ヶ月に1回
 の頻度で設定する。少なくとも1回以上計測する。

- 現場での就業が2週間以内(最初の入場日から最後の入場日の期間)の技能者は集計対象外。期間が不明の場合は、計上しておき、最終的に2週間以内の場合に除外・修正する。「計測日当日に現場入場した技能者」について人数をカウントする(B)。
- 「計測日当日に入場した技能者」のうち、カードタッチ等をした技能者登録済の人数をカウントする(c)。就業履歴蓄積率は(c)/(B)で算出する。2回目以降の計測日も同様である。
- 各測定日の就業履歴蓄積率を足し合わせ、計測回数で割ることで、平均就業履歴蓄積率を算出する。平均就業履歴蓄積率の算出例：(1回目40.0% + 2回目52.0%) / 2回 = 46.0%
 計測日が3回の場合、3回の就業履歴蓄積率を足し合わせ、計測回数3で割る。